

愛媛大学教育学部附属中学校

第97回愛媛教育研究大会(中学校の部)のご案内

研究
主題

平成29年度 国立教育政策研究所教育課程研究センター関係
指定校事業(論理的に思考し表現する力の育成)推進校

持続可能な社会を支える資質・能力の育成 —論理的に思考し表現する学び合いを通して—(2年次)

各位

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本校では昨年度より上記の研究主題のもとで研究・実践を積み重ねております。本研究大会では、その成果として、生徒たちが課題解決のために論理的に考え、仲間との話し合いを通して学びを深めていく姿をご覧いただきたいと考えております。ぜひ、多くの皆様にご参会いただき、ご指導ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

平成29年12月
愛媛大学教育学部附属中学校
校長 小助川 元太



- ◆ 逆向き設計論に基づく学習指導の充実
- ◆ 言語技術教育を取り入れた学習活動の展開
- ◆ 資質・能力が育つ評価(パフォーマンス評価等)の工夫

期日

平成30年2月16日(金)

会場

愛媛大学教育学部附属中学校

日程



8:30	9:20	10:00	11:10	12:50	14:50	16:45						
受付	開会行事	基調提案	休憩・移動	公開授業Ⅰ	休憩・移動	公開授業Ⅱ	昼食	教科領域別分科会	休憩・移動	講演	講演	閉会行事
9:00	9:40	10:50	12:00	14:30	16:10							

講演

狩野みき先生 (「自分で考える力」イニシアティブ THINK-AID 主宰)

主催

愛媛大学教育学部

愛媛大学教育学部附属中学校

後援

愛媛県教育委員会
愛媛県小中学校長会

愛媛県市町教育委員会連合会
愛媛県教育研究協議会

松山市教育委員会

1 教科領域別研究テーマ

教科領域	研究テーマ
国語	文学作品における読みの課題を協同的に読み深める学習活動の展開
社会	よりよい社会や自分の姿を思い描く力の育成
数学	解決の過程や結果を振り返って修正・改善する力の育成
理科	科学的根拠に基づき判断する態度の育成
音楽	自分の気持ちや考えを表現し、伝える力の育成
美術	感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく力の育成
保健体育	豊かなスポーツライフの実現に向けて主体的に運動実践できる力の育成
技術 ・ 家庭	生活の中の課題を見付け、解決する力の育成
	技術分野： 技術を活用する力を育てる学習指導の在り方
	家庭分野： 習得した知識や技能を生活に生かす力の育成
英語	自分の気持ちや考えを表現し、伝える力の育成
行く河（総合）	自分らしく生き抜く力の育成

※「行く河」は、自他の個性を尊重しながらよりよい生き方をしていくための課題について探究する学習です。

2 公開授業Ⅰ 10:00~10:50

教科領域	学年	主題・題材	授業者
国語	2年	筆者の思いを考えよう—徒然草序段—	教諭・細川 美保
社会	2年	持続可能な中国・四国地方の在り方を考えよう	教諭・西田 剛志
数学	3年	三角形のコマがきれいに回転する原理を説明しよう	教諭・宇都宮憲二
理科	3年	これからの動物園について考えよう	教諭・森山由香里
音楽	2年	歌い継ごう 心に響く日本の歌	教諭・三棟 優子
家庭	1年	安全で快適な住まい方を工夫しよう	教諭・土手 佳代
英語	2年	自分の好きなアニメや漫画を紹介し合おう	教諭・河野 操
行く河	1年	意志決定をしよう	教諭・濱田眞基子

3 公開授業Ⅱ 11:10~12:00

教科領域	学年	主題・題材	授業者
国語	3年	自分の考えを言葉で伝え合おう—句会をひらく—	教諭・丸山 佑樹
社会	1年	人口の視点から見た中国の問題を考えよう	教諭・江角 紀行
数学	2年	その確率、本当ですか？	教諭・富永 剛志
理科	2年	電流と磁石のはたらきで動き続けるしくみを考えよう	教諭・沖野 俊也
美術	1年	暮らしの中の美と用について考えよう	教諭・野口 理佳
保健体育	2年	チームの課題を解決するためのよりよい方法を探ろう	教諭・古澤 龍也
技術	1年	製品を丈夫にする方法を考えよう	主幹教諭・斧 純司
英語	3年	アンネの日記を読んで、意見や感想を伝え合おう	教諭・河野 圭美

4 教科領域別分科会 12:50~14:30

教科領域	助言者	司会者	愛媛大学研究パートナー
国語	愛媛県教育委員会義務教育課 担当係長 谷口 京子	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 岡田 海斗	三浦 和尚
社会	愛媛県総合教育センター教科教育室 指導主事 加藤 伸弥	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 高市 淳史	鷺原 進・川瀬久美子・張 貴民
数学	宇和島市立城東中学校 校長 山本 浅幸	松山市立三津浜中学校 教諭 赤松 結美	安部 利之・河村 泰之・吉村 直道
理科	松山市立小野小学校 校長 松本 光史	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 中野 豪	中本 剛・細田 宏樹・向 平和
音楽	愛媛県教育委員会義務教育課 指導主事 和田 和美	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 杉澤 嘉穂	井上 洋一・楠 俊明
美術	松前町立岡田中学校 校長 遠藤 貢治	松山市立東中学校 教諭 大川 博司	秋山 敏行
保健体育	愛媛県教育委員会保健体育課 指導主事 大野小百合	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 濱田 圭	糸岡 夕里・日野 克博
技術	松山市立坂本小学校 校長 永木 泰造	松山市立中島中学校 教諭 薬師神吉啓	大西 義浩・森 慎之助
家庭	愛媛県総合教育センター教科教育室 指導主事 田鍋 真紀	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 今永 晴香	竹下 浩子
英語	松山市立小野中学校 校長 相原 孝裕	伊予市立郡中小学校 教諭 吉岡 瞳	池野 修・立松 大祐
行く河	愛媛大学大学院教育学研究科 教授 城戸 茂	今治市立波止浜小学校 教頭 楠橋 光久	富田 英司

5 講演 14:50~16:10

演題 「生徒の考える力・伝える力を育てる

～持続可能な社会作りの担い手となるために～

「自分で考える力」イニシアティブ
THINK-AID 主宰

かの
狩野 みき 先生



狩野 みき 先生のご紹介

「自分で考える力」イニシアティブ、THINK-AID 主宰。慶應義塾大学、聖心女子大学、ビジネス・ブレースルー大学講師。子どもの考える力教育推進委員会代表。

著書に『世界のエリートが学んできた 「自分で考える力」の授業』『世界のエリートが学んできた 自分の考えを「伝える力」の授業』（日本実業出版社）『「自分で考える力」が育つ親子の対話術』（朝日新聞出版）などがある。

講演
内容

グローバル化が進む今日、中学生たちに必要な「考える力」「伝える力」とは何か。どうすればそのような力が育つのか。また、平和で持続可能な世界に日本人一人一人が貢献するためには、どのような「考える力・伝える力」が必要なのか。「考える力・伝える力」と英語を小学生～大学生、社会人に長年指導してきた経験をもとに、理念だけでなく、具体的な事例・実践方法についてもお話します。

6 講評・閉会行事 16:10~16:45

講評一 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
文部科学省生涯学習政策局情報教育課 教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

うえの こうし
上野 耕史 先生

7 参加申し込み等について

- ① 参加費 2,000円（研究報告集、資料代含む） ※学生は 1,000円
② 弁 当 800円（ご希望の方は、参加申し込みの際にご注文ください。）

③ 参加申し込み

愛媛大学教育学部附属中学校 Web ページ
(URL : <http://sky.netcommons.net/ehime/htdocs/>)
トップページ「研究大会参加申込」からお申し込みください。

④ 申込締切日 平成30年2月2日（金）

⑤ 備 考

- 駐車場は運動場に準備します。
○開閉会行事並びに講演は、本校の講堂（章光堂）で行います。寒さへの対策を各自でお願いいたします。



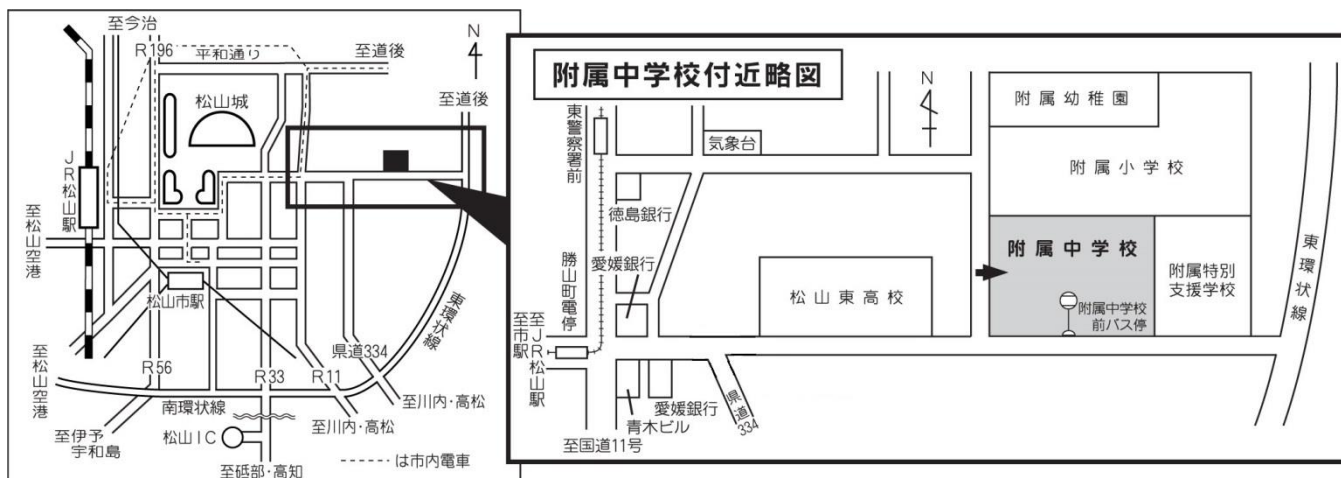
お願い

個人情報保護法の趣旨に基づき、本研究大会における授業で撮影した本校生徒の映像・写真・音声および個人情報などの取り扱いについては、研究・研修を目的とした個人的使用に限定させていただきます。また、本校職員の承諾なく使用しないようお願いいたします。なお、講演における画像や音声等の記録をご遠慮ください。

8 会場までのご案内

【交通機関】バ ス・・・⑩番線（JR松山駅・市駅・大街道経由）「附属中学校前」で下車 200m
市内電車・・・伊予鉄松山市駅より道後温泉駅行 又は環状線（大街道経由）
どちらも「勝山町」で下車 800m

※アクセスについては、本校の Web ページ「アクセスの詳細」をご覧ください。



お問い合わせ

愛媛大学教育学部附属中学校

〒790-0855 愛媛県松山市持田町1丁目5番 22 号
TEL:089-913-7841 FAX:089-913-7842
URL:<http://sky.netcommons.net/ehime/htdocs/>
E-mail:fuchu@edc.ehime-u.ac.jp